

2019 T G S 春入学式は 4 月 7 日に行なわれ、48 名(博士 4 名、修士 39 名、C R S 5 名)をお  
迎えました。

その内留学生は 17 名です。

寺島学長より、人生 100 年時代は出会いが重要。院生&学部の同窓は 9000 名に達し、社会的  
装置になりつつある。

田村理事長からは、T G S の魅力のひとつに同窓の繋がりがあ

このお言葉を受け、同窓会として 3 つのお話をさせていただきました。

①3.11 で日本が大きく震撼したとき、私自身同窓の縁によって助けられたこと。

②日本では同窓、同郷、同県、同網人(ネットワーク)等「同」という縁の活用が出会いにつな  
がること。

③多摩大学では、同窓生を対象にした人生 100 年時代を生き抜く知の再武装「ライブ」ビュー  
イングが始まります。それに合わせて同窓会は、100 年人生を自分事としてどう見るのかを問  
う機会、「ライブ」ビューイングをテーマにすること。

学園歌の斉唱をしながら世界中に広がっている 9000 人の同窓をマッチングする構想を考えて  
います。(同窓会坂西会長が facebook に記載された内容を一部編集のうえ転載したものです)

